

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	(1) 現行の教育課程の改善を図り、新教育課程編成を進める。 (2) 本校のミッションと生徒・保護者のニーズを基に、魅力と特色ある学校づくりの推進を図る。 (3) 組織的な授業研究を進め、主体的学習習慣を育成する。	(1) 生徒一人ひとりのニーズにかなった教育課程の運用を図るとともに、新たな教育課程の編成を検討する。 (2) 目指す生徒像に向かっての取組の実施により生徒・学校を活性化させる。 (3) 能動的生徒参加型授業の効果的な展開方法について組織的に研究を進め、生徒の学習意欲を高める。	(1) 生徒一人ひとりのニーズ及び現行の教育課程の問題点を分析し、新たな教育課程の編成の検討を進める。 (2) 目指す生徒像に向かっての取組を継続・推進するとともに検証も行う。 (3) 日常的に教科会、公開授業、授業観察などを活用し授業研究を進めるとともに、授業研究スペシャルウィーク等を設定して研究授業や教科研修・全体研修会を集中的に行う。	(1) 生徒のニーズにかなった教育課程が検討されたか。 ・「大学新テスト」に対応した教育課程の編成が進められたか。 (2) 実施した企画に係る検証を行ったか。 (3) 全教員が「能動的生徒参加型」授業を20%取り入れ、授業研究に参加したか。 ・スペシャルウィーク等を実施したか。					
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	(1) 生徒の自主的運営能力を向上させ、生徒主体の自立的活動を促し、自ら課題解決にチャレンジしていく積極的態度の育成を図る。 (2) 基本的生活習慣を確立し、自己管理能力、自律的行動規範の獲得を促し、モラルの向上やルール遵守の精神を養う。 (3) 丁寧できめ細かな生徒支援体制を構築する。	(1) 各種行事、部活動、委員会活動等の活性化を図り各種行事における生徒の自主的な活動を支援し、生徒の自立的活動力を育成する。 (2) 学年を中心に組織的に生徒指導に取組み、基本的生活習慣、身だしなみ、マナー・モラルについて粘り強い丁寧な指導を行う。 (3) 生徒一人ひとりを大切に支援を推進する。	(1) ①文化祭その他の行事において生徒会本部および委員会、参加団体等の自主的運営能力の向上を図る。 ②体育祭における学年を超えた応援団活動を通して生徒の自主性、リーダーシップ、コミュニケーション能力を育成する。 ③各部の部長に対してリーダー講習会を実施する。 ④ボランティア活動を紹介し奨励する。 (2) ①遅刻、服装・頭髪の指導を徹底させる。 ②バスや自転車乗車について指導を行い、マナーの向上を図る。 (3) 個別面談やSCの面談、ケース会議等、生徒一人ひとりを大切に支援体制を充実させ、教育相談体制づくりに努める。	(1) ①②行事を通して生徒主体の行事運営ができたか。 ③効果的なリーダー研修会を実施できたか。 ④ボランティアへの参加者は増加したか。 (2) ①遅刻、頭髪服装の指導を行い改善を図れたか。 ②乗車マナーの向上が見られたか。 (3) ①面談、SCの活用、ケース会議など効果的な支援を実施できたか。 ・学年職員の間で生徒の情報が共有できたか。					
3 進路指導・支援	(1) 自己発見の機会を与え、自己の将来にも向き合いながら自己実現を目指すキャリア教育の充実を図る。 (2) 進路希望の実現に向けて進路選択能力の涵養と学力向上を図る指導を充実させる。	(1) 発達段階に即して一人ひとりが能力や適性を発見できるようなキャリア教育のプログラムの研究を進める。 (2) 社会や職業に対する理解を深め、自己のキャリアをデザインする力を育成する指導の充実を図る。	(1) ①各学年の総合的な学習の時間において振り返りや自己分析・自己発見に係るプログラムを検討し、実施する。 ②自己の興味関心、能力、適性を見極め成長させる機会として模擬試験や資格・検定試験の効果的な活用を奨励する。 (2) シチズンシップ教育の充実やインターンシップへの積極的な取組を促す。	(1) ①総合的な学習の時間の効果的なプログラムを実施できたか。 ②模擬試験、資格・検定試験の受験者数は増加したか。 (2) インターンシップ参加者の社会や職業への理解が深まり自己の進路について考察する機会となったか。					

4	地域等との協働	<p>(1)地域社会の理解を得るため、本校の教育活動に係る積極的な情報発信を行う。</p> <p>(2)地域貢献・連携・協働を通し社会参画意識の向上を図る。</p>	<p>(1)本校の教育活動の取組みを効果的に伝える広報活動を実施する。</p> <p>(2)地域との連携を図り生徒の社会参画の機会を作る。</p>	<p>(1)①学校案内の改良、HPの迅速な更新を行う。</p> <p>②学校説明会の内容の精選、中学生を対象にした高校体験行事を実施する。</p> <p>(2)地域と連携した行事の企画運営を行う。</p>	<p>(1)①学校案内の改良、HPの迅速な更新ができたか。</p> <p>②中学生対象の体験行事を実施したか。</p> <p>(2)・地域との連携事業を実施したか。</p> <p>・生徒が地域貢献、社会参画を意識できる体験ができたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>(1)事故・不祥事防止に努め、安全安心な信頼される学校づくりを進める。</p> <p>(2)防災教育・防災訓練を通じて、教職員や生徒の防災意識を高めながら、学校全体で組織的・計画的に災害対策対応力の強化を図る。</p> <p>(3)校内美化、環境整備を進める。</p>	<p>(1)職員の協働・連携を一層進め、事故・不祥事防止に努め、信頼される学校づくりを進める。</p> <p>(2)防災教育・防災訓練を通じて、教職員や生徒の防災意識を高めながら、学校全体で組織的・計画的に災害対策対応力の強化を図る。</p> <p>(3)校内美化に取組み教育環境を向上させる。</p>	<p>(1)①基本マニュアルを採点誤り防止の観点から全て再点検し改善する。また、マニュアルに沿った共通認識を構築し選抜業務に取り組む。</p> <p>②職員室の整備等個人情報管理するシステムを再構築する。</p> <p>③職員の意識高揚を図るため、計画的に不祥事・事故防止研修を実施する。</p> <p>④日常的に点検チェックを行い、意識啓発に努める取組みを行う。</p> <p>(2)①防災マニュアルの周知徹底を図る職員研修、DIG研修を実施する。</p> <p>②生徒の安全意識を高める防災教育を実施する。</p> <p>(3)①学期に1回の大掃除のほかに月1回の中掃除を行う。</p> <p>②美化委員会による啓発活動を行う。</p>	<p>(1)①入学選抜マニュアルに関する研修を実施したか。</p> <p>②職員室の整備と個人情報等の管理を徹底できたか。</p> <p>③校内研修を実施したか。</p> <p>④日常的な点検チェックができたか。</p> <p>(2)①防災マニュアル、DIGに関する教員研修を行ったか。</p> <p>②防災教育を実施したか。</p> <p>(3)校内美化、環境整備は進んだか。</p>					